

| 科目名 | 校外研修 2 | | | | | | | 年度 | 2026 |
|--|--|-----|--|-----|---------|-----------|---|--|------|
| 英語科目名 | Off-campus Training 2 | | | | | | | 学期 | 後期 |
| 学科・学年 | ネットワークセキュリティ科 1年次 | 必/選 | 選 | 時間数 | 30 | 単位数 | 1 | 種別※ | 実習 |
| 担当教員 | 魚住 | | 教員の実務経験 | 有 | 実務経験の職種 | システムエンジニア | | | |
| 【科目の目的】 IT業界は日々成長を繰り返しており、入学時に最新技術であったものが、卒業時点では陳腐化していることも起こる。そのため、自身の就きたい仕事について常にアップデートしながら必要となる追加技術を調べ、目標に向かって努力をしていく必要がある。本講義ではIT関連の展示会や講習会に参加して最先端のIT企業が提供しているサービスや製品について知り、自身の目標を更新していく。また、就職時に必要となるコミュニケーション能力についても企業様への質問を通して学んでいく。 | | | | | | | | | |
| 【科目の概要】 校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。 | | | | | | | | | |
| 【到達目標】 イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。 | | | | | | | | | |
| 【授業の注意点】 研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。社会への移行を前提とした受講マナーで参加すること。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。 | | | | | | | | | |
| 評価基準＝ルーブリック | | | | | | | | | |
| ルーブリック評価 | レベル3 優れている | | レベル2 ふつう | | | | | レベル1 要努力 | |
| 到達目標 A | ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、わかりやすく資料化することができる | | ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について検討を行い、資料化することができる | | | | | ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について検討を行わず、資料化することができない | |
| 到達目標 B | イベント参加時に企業の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して相手に伝わるように質問し、資料化に必要な情報を適切に得ることができる | | イベント参加時に企業の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して質問することができる | | | | | イベント参加時に企業の説明をメモを取らず、疑問点に関して相手に伝わるように質問することができない | |
| 到達目標 C | 社会人になる立場として適切な立居振舞が常にできる | | 社会人になる立場として適切な立居振舞が最低限できる | | | | | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができない | |
| 到達目標 D | イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に分かりやすくかつ効果的に説明することができる | | イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる | | | | | イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができない | |
| 到達目標 E | | | | | | | | | |
| 【教科書】 毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。 | | | | | | | | | |
| 【参考資料】 | | | | | | | | | |
| 【成績の評価方法・評価基準】 レポート 50% 授業内容の理解度を確認するために実施する 成果発表(口頭・実技) 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する | | | | | | | | | |
| ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。 | | | | | | | | | |

| 科目名 | | 校外研修 1 | | | 年度 | 2026 |
|------|------------|-----------------------|----------------|----------------------------|------|------|
| 英語表記 | | Off-campus Training 2 | | | 学期 | 後期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標＝修得するスキル | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | ガイダンス | 事前に準備しておくべきことを理解できる | 1 イベント参加方法 | イベントの趣旨、参加方法、参加態度について理解する | 3 | |
| | | | 2 調査方法 | 必要な情報を得るための調査方法を身に着ける | | |
| 2 | 事前準備(1) | 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる | 1 出展ブース事前調査(1) | 出展ブースの企業、製品について理解する | 3 | |
| | | | 2 出展ブース事前調査(2) | 出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す | | |
| 3 | 事前準備(2) | 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる | 1 出展ブース事前調査(1) | 出展ブースの企業、製品について理解する | 3 | |
| | | | 2 出展ブース事前調査(2) | 出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す | | |
| 4 | 事前準備(3) | 出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる | 1 出展ブース事前調査(1) | 出展ブースの企業、製品について理解する | 3 | |
| | | | 2 出展ブース事前調査(2) | 出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す | | |
| 5 | 企業説明へ参加(1) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 6 | 企業説明へ参加(2) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 7 | 企業説明へ参加(3) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 8 | 企業説明へ参加(4) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 9 | 企業説明へ参加(5) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 10 | 企業説明へ参加(6) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 11 | 企業説明へ参加(7) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 12 | 企業説明へ参加(8) | 説明を聞き、企業に伝えるように質問ができる | 1 イベント参加(1) | 社会人になる立場として適切な立居振舞ができる | 3 | |
| | | | 2 イベント参加(2) | 企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる | | |
| 13 | 資料作成・発表(1) | 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する | 1 報告作成方法 | 入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける | 3 | |
| | | | 2 報告作成 | 入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる | | |
| | | | 3 報告発表 | 入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる | | |
| 14 | 資料作成・発表(2) | 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する | 1 報告作成方法 | 入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける | 3 | |
| | | | 2 報告作成 | 入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる | | |
| | | | 3 報告発表 | 入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる | | |
| 15 | 資料作成・発表(3) | 校外研修の内容を資料にまとめ、発表する | 1 報告作成方法 | 入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける | 3 | |
| | | | 2 報告作成 | 入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる | | |
| | | | 3 報告発表 | 入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる | | |

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等